

# 令和5年度関市家庭教育支援者養成 「じょうずなおせっかい講座」

長いコロナ禍の影響で人と人との交流が減り、家庭で子育てをしている人たちの「孤立」が問題となっています。関市では、そうした困難の中で子育てをしている人々の「孤立」をやわらげ、家庭教育を支えていくための、「家庭教育支援コーディネーター」を育成し、関市で活動する「家庭教育支援チーム」作りを進めています。あなたも、この「じょうずなおせっかい講座」で、家庭教育支援について、多様な講師・専門家から学んでみませんか？

## \* 講座の受講だけでも大丈夫！

「家庭教育支援コーディネーター」になって、家庭教育を支援していく活動は難しくても、子育てに関わる学びの機会として、本講座を活用されることを歓迎します！ここで学んでいく中で、家庭教育に関わって、ご自分にできることを見つける機会としていただければ幸いです。

## ★ 第5次養成講座(全10回)の予定

期日	講座内容(予定)	講師等
5/27(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～虐待への対応策について学ぶ～	中濃子ども相談センター 児童虐待対応強化専門職 福井俊道氏
6/24(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～コロナが「不登校」に与えた影響と対応策について学ぶ～	岐阜大学教育推進・学生支援機構 特任教授 古田信宏 氏
7/29(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～コロナが子どもの「食」に与えた影響と対応策について学ぶ～	岐阜女子大学家政学部健康栄養学科 教授 土屋ひろ子 氏
8/26(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～子どもの心身の健康を高める食生活とは？～	岐阜医療科学大学保健科学部臨床検査学科 教授 江崎由里香 氏
9/30(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～育児における父親の役割について学ぶ～	国語・作文教室「文間分」 主宰 高田浩史 氏
10/28(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～不登校を防ぐ「だいじょうぶ感」のはぐくみ～	岐阜大学大学院医学系研究科小児科学 教授 不登校特例校 岐阜市立草湊中学校「こころの校医」 「あんきに行ける学校プロジェクト美濃」アドバイザー 加藤善一郎 氏
11/18(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～乳幼児の安全な食と、ママたちの安全な居場所～	パン工房まあさ 代表 堀部 マサ 氏
12/16(土)	これからの家庭教育支援に求められていること ～障がいのある人たちへの対応について～	中部学院大学人間福祉学部 准教授 水野 友有 氏
1/27(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～「こども基本法」を家庭教育支援に生かそう～	東京大学大学院教育学研究科 教授 浅井幸子 氏 くれたけ法律事務所 弁護士 池田清貴 氏
2/10(土)	これからの家庭教育支援に求められること ～子どものネット依存の奥にあるもの～	中濃厚生病院 副院長兼小児科部長 内田 靖 氏

\* 講座はいずれも **13:30～15:30、わかくさ・フラザ総合福祉会館3F会議室**で行います。

\* 受講料 無料

\* 申込方法 下記のいずれかで申し込み

・右記QRコード、・電話 23-7776

※前年度に継続受講の希望を出された方は、申し込みの必要はありません。



### <昨年度参加者の感想より>

- ・普段意識していないことに目を向けるきっかけとなりました。この視点から地域の活動も調べてみたいと思いました。来年度もぜひ受講させていただきたいです。
- ・お話を聴きながら、関わっている子どもたちが浮かんできました。他の職員とも共有しながら、これからは生かしていきたいと思います。
- ・子どもたちのために自分ができることについて考えられる、大変良い講座でした。ありがとうございます。